

競技注意事項

- 1) 2022年度日本陸上競技連盟規則と本大会要項を適用する。
- 2) アスリートビブス(ナンバーカード)は、胸部と背部に折らずに確実につけること。
ただし、跳躍競技においては、この限りではない。
※アスリートビブスの取り扱い(小樽後志陸協主催大会)は、1年間を通して同じ番号を使用します。各自保管してください。腰ナンバーは1~9は各自用意すること。
- 3) 点呼は、トラック競技においては競技開始15分前、フィールド競技においては競技開始20分前までに、掲示板で○付けを確実に行うこと。その後、トラック競技は100m後方に集合、フィールドはスタンド100m側の集合場所に密にならないよう待機する。(競技直前までマスクを着用する)10レーン以降の腰ナンバーは競技者係でシール式ナンバーを受領すること。
※トラック・フィールド競技が重なった場合は、トラック競技を優先させること。
試技順等は連盟ルールを適用する。
- 4) リレーのオーダー用紙は、競技開始1時間前までに提出のこと。(用紙は競技者係で受け取り本部に提出する。)
- 5) トラック競技においては、スタート前に腰ナンバーを右腰に付けること。シャツ等を出してゼッケンが隠れることがないように注意すること。リレー競技においては第4走者のみでよい。
- 6) 走高跳の初めの高さは参加者の実力を考慮し行う。男子は1m85までは5cmきざみそれ以上は3cmきざみとする。女子は1m55までは5cmきざみ、それ以上は3cmきざみとする。
- 7) 参加者には記録証を発行する
- 8) 競技場内への応援等での立ち入りを禁止する。
スパイクシューズを使用する場合は、全天候用の9mm以下のピンとする。
- 9) 走高跳は11mm以下のピンとする。靴底は25mm以内とする。(競技者係で検査を受ける)
- 10) ウォーミングアップは競技に差し支えないようバックストレートを使用してもかまわない。逆走・用器具持ち込みは禁止する。
- 11) 本競技場にごみ箱は設置していないので、ごみは必ず各自持ち帰ること。
- 12) **コロナウイルス感染症への対応については、別紙を参照のこと。**

飲食時の黙食を徹底すること。